

(表 4) 新たな登録制度の登録項目

1. 初回登録

施設名

移植日

レシピエント：

イニシャル、生年月日、性別、カルテ番号（ID）、原疾患、移植回数、移植肝亜区域、移植肝重量

ドナー：

死体／生体の別

2. レシピエント追加調査

1) レシピエント情報

人種、身長、体重、ABO 血液型、Rh 血液型、HLA

2) 移植直前の状態

腹水、脳症、血液浄化法、肝細胞癌歴、透析治療、肝肺症候群、肺高血圧、Quality of Life、Performance status

3) 移植直前の検査値

Platelet、T.Bil、D.Bil、Alb、Creatinine、PT、INR、Na、HBsAg、HBsAb、HBeAg、HBeAb、HBcAb、HBV-DNA、HCVAb、HCV-RNA、HIV、ATLA、CMV、MELD スコア、Child-Pugh スコア

4) 移植手術

他臓器（組織）の移植の既往、他臓器（組織）の同時移植、手術時間、無肝期、手術法、分割移植の有無、GV/SLV (%)・GRBW、門脈血栓、特殊な門脈再建、胆道再建、出血量、輸血量

5) 免疫抑制（導入）

ステロイド、カルシニュリン・インヒビター（シクロスボリン、タクロリムス）、mTOR 阻害剤（シロリムス、エベロリムス）、核酸合成阻害剤（MMF、アザチオプリン、ミゾリビン、シクロフォスファミド）、抗体製剤（抗 CD25 抗体、抗 CD20 抗体、抗 CD3 抗体、ALG、ATG）、その他

6) ABO 不適合移植

抗体価（抗 A、抗 B）、抗体処理法

7) 手術合併症・再手術・再入院

合併症、合併症による再手術

8) 肝細胞癌歴ありの場合

治療歴、移植直前の状態、AFP、PIVKA-II

3. ドナー追加調査

1) ドナー情報

イニシャル、性別、年齢、人種、身長、体重、ABO 血液型、Rh 血液型、HLA

2) 提供直前の状態（死体ドナー）

死因、経過中の心停止、昇圧剤の使用、既往歴、アルコール歴、併存症、脂肪肝、経過中のピーク値（AST、ALT、T.Bil）、HBsAg、HBsAb、HBeAg、HBeAb、HBcAb、HCVAb、HIV、ATLA、CMV、細菌培養

3) 摘出手術（死体ドナー）

摘出手術日、他の摘出臓器、肝摘出チーム、提供施設

4) 提供直前の状態（生体ドナー）

レシピエントとの関係、既往歴、併存症、脂肪肝、倫理的問題、AST、ALT、T. Bil、D. Bil、Alb、Creatinine、PT、INR、APTT、HBsAg、HBsAb、HBeAg、HBeAb、HBcAb、HCVAb、ATLA、CMV

5) 摘出手術（生体ドナー）

摘出手術日、手術時間、摘出肝、摘出肝重量、残肝率、他の摘出臓器・組織、出血量、輸血量

6) 保存

初期灌流、保存液、リンス液、冷虚血時間、温虚血時間、全虚血時間

7) 術後検査値と手術合併症・再手術（生体ドナー）

血清 T. Bil 最高値（その時の D. Bil）、T. Bil 5.0 以上の持続期間、T. Bil 2.0 以上の継続期間、血清 AST 最高値、血清 ALT 最高値、PT 最低値、血中アンモニア最高値、合併症、退院日、術後入院日数

8) 特殊移植

分割（split）移植、ドミノ移植

4. レシピエント追跡調査

1) 現状

生存の場合：最終生存確認日、Quality of Life、Performance status

死亡の場合：死亡日、死因

不明の場合：最終生存確認日、転医先

2) 免疫抑制（現在）

ステロイド、カルシニュリン・インヒビター（シクロスボリン、タクロリムス）、mTOR 阻害剤（シロリムス、エベロリムス）、核酸合成阻害剤（MMF、アザチオプリン、ミゾリビン、シクロフォスファミド）、その他

3) 合併症・再手術・再入院・妊娠・出産（前回報告以降）

合併症、再手術、再入院、妊娠・出産

4) 追跡時の検査値

AST、ALT、Platelet、T. Bil、D. Bil、Alb、Creatinine、PT、INR、HBsAg、HBsAb、HBeAg、HBeAb、HBcAb、HBV-DNA、HCVAb、HCV-RNA、HIV、ATLA、CMV、（肝細胞癌の場合のみ）AFP・PIVKA-II

5. ドナー追跡調査（生体ドナーのみ）

1) 現状

健存の場合：術前状態への完全復帰の有無、Quality of Life、Performance status

病脳の場合：理由、病脳期間、通常生活への復帰、活動状況（%）、Quality of Life、Performance status

死亡の場合：死亡日、死因

不明の場合：最終生存確認日、転医先

2) 検査値と合併症・再手術・再入院

血清 T. Bil、ALT、AST、PT、疾患の有無、再手術・再入院 [前回報告以降のもののみ]

厚生労働科学研究費補助金
免疫アレルギー疾患等予防・治療事業

資料 1-4

資料1 日本移植学会「日本における臓器移植登録事業」に関する
データ管理規定

資料2 データ使用に関する細則

資料3 日本移植学会「日本における臓器移植登録事業」に関する
使用についての遵守事項

資料4 LITRE-Jについての説明

日本移植学会「日本における臓器移植登録事業」に関するデータ管理規定

第1条

本規定は、日本移植学会の主事業の1つである「日本における臓器移植登録事業」以下、本登録事業)に関する臓器提供ならびに臓器移植のデータの管理とそのデータを使用する際の手続きについて示す。

第2条

本登録事業は、日本の移植医療発展のために、「日本における臓器移植登録事業の実施-腎臓・肝臓・心臓・肺臓・脾臓・肺島・小腸- 研究計画書」に基づいて日本移植学会の事業として実施される。実施は各臓器移植領域の学会または研究会事務局あるいは、別途委託された外部機関により集計され、各データの帰属は各学会または研究会に存するが、データ管理 使用については日本移植学会登録委員会(以下、登録委員会)および各臓器移植領域の学会または研究会事務局により厳正に行われる。また、日本移植学会は会員だけではなく、移植医療の透明性を高めるために、広く患者・国民に対してこの結果を原則的に公開するものである。

第3条

全国集計は年1回、登録委員会の責任で行うものとし、各臓器移植領域の全国集計は各学会または研究会に依頼する。

第4条

全国集計結果の公表は、関係する学術集会において、登録委員長あるいは各臓器移植担当登録委員が報告する。また、当面は学会機関紙「移植」に特集として掲載する。掲載の責任は登録委員会が持つ。

第5条

全国集計の国民一般への公表に関しては、日本移植学会広報委員会、登録委員会が中心となり、パンフレット作成やホームページ上への掲載などの方法で行う。

第6条

全国集計結果の公的使用(海外移植情報管理団体、国内の学会、など)に関しては、登録委員会と各臓器移植領域の学会または研究会が協議して行う。

第7条

集計されたデータの使用については、別途定める「データ使用に関する細則」に従う。

但し、各臓器移植領域のデータの使用については、各臓器移植領域の集計を取り扱う学会または研究会、および登録委員会双方の承認を必要とする。

データ使用に関する細則

第1条

本登録事業により収集されたデータの使用にあたっては、以下のようにデータの種類を区分し、その取り扱い手順を定める。

- 1) 「移植」あるいは報告書に掲載された集計結果
- 2) 氏名、固有移植施設名を消去した個別データ

なお、氏名または固有移植施設名がついた個別データはいかなる場合であっても登録委員会または各臓器移植領域の集計を取り扱う学会または研究会外への提供は行わない。

第2条

「移植あるいは報告書に掲載された集計結果」については、診療・教育・啓発・研究目的で、文章、図表を原文のまま引用する場合には発表中に、出典を明らかにすれば本学会の会員、非会員を問わず、誰でも自由に引用することができる。

第3条

上記以外の目的の使用および文章、図表の改変を希望する場合については、希望者は引用許可願を申請し、登録委員会はその可否を判断して引用許可を与える。

第4条

「氏名、固有移植施設名を消去した個別データ」の使用および再集計、再解析を希望する者は、所定の申請書により本登録委員会に使用申請をしなければならない。登録委員会は、各臓器移植領域の集計を取り扱う学会または研究会と協議の上、社会的、科学的意義があると判断される申請はこれを許可し、その実費を申請者に請求する。

第5条

原則として、「氏名、固有移植施設名を消去した個別データ」の提供は、登録の実績を有し、前年の登録を完遂した施設の医師で、本学会入会後3年を経過し会費を完納しており、使用についての遵守事項」を遵守できる申請者に限られる。また、登録委員会自体が使用申請をすることができる。

第6条

登録委員会はデータ使用、再集計および再解申請があった場合には速やかに審査を開始しなければならない。登録委員会で行う審査による承認、各臓器移植領域の学会または研究会で行う審査による承認が得られた場合、申請されたデータの供与および解析が開始される。登録委員より承諾について異議が提出された場合には、登録委員会の合議により決定する。

第7条

データ使用および再集計、再解析が認められた場合には、申請者は使用についての遵守事項を守らなければならない。遵守事項に違反した場合、3年間はデータ利用申請ができない。研究発表を行った場合には、その抄録コピー1部または別刷り1部を、登録委員会に提出しなければならない。

第8条

申請者によるデータの紛失、不正使用、管理不備等が発覚した場合、本登録委員会は速やかに

研究中止を求め、データおよび作業内容についての破棄、返却を求めることができる。

第9条

学会発表した成果を論文化する場合も改めて申請する。他の施設の研究者が以前に学会発表したテーマを再び発表する場合や論文化する場合は、5年間に限り以前の発表者に連絡の上相談し、共同提案とすることができる。この場合の連絡は、登録委員会が行うが申請者が行ってもよい。

第10条

一度研究会などで発表した成果を学会発表する場合は（または逆の場合）、登録委員会への報告のみで良い。複数の学会での発表は、国内と海外で認められている範囲（多くは各一度）を除き、原則として認めない（ほとんどの場合、演題応募規定がそうなっている）。また論文掲載後の学会発表も通常は認められない（論文投稿後、受理・出版までの間に学会に演題応募する場合は、この限りでない）。論文出版後班会議や演題規定を伴わない小グループで発表する場合は、引用の範囲内であれば使用申請の必要はない。公表していない結果の発表や再解析をする場合は、使用申請する。

第11条

前条までに特に定めのない事項については、本登録委員会が関係臓器移植学会および研究会と慎重に検討、協議の上個別に判断するものとする。

付則

平成21年10月1日施行

日本移植学会「日本における臓器移植登録事業」に関するデータ使用についての
遵守事項

1. この日本移植学会「日本における臓器移植登録事業」に関するデータ（以下「データ」という。）使用についての遵守事項は、全国集計データ使用に際し、申請者およびその共同研究者または論文執筆グループメンバーが遵守すべき事項を定める。
2. データを日本移植学会登録委員会（以下、登録委員会）にて承認された使用目的にある目的や申請した発表形式（学会発表または論文執筆）以外に使用しないこと。そのほかの使用目的や発表形式にて新たに発表を希望する場合には改めて申請を行う必要がある。
3. データを営利目的に使用しないこと。
4. データの集計結果は申請者が厳重な注意をもって管理する義務がある。データおよびその全体または一部を複製したもの、あるいはそれを復元することができるデータを、第三者に閲覧させたり、譲渡したりしないこと。共同研究者または論文執筆グループメンバーへのデータの閲覧は必要最小限とし、その者にもここに述べる遵守すべき事項を守らせること。
5. 申請者は研究結果を「データ使用に関する細則」に示された期限以内に公表する義務があり、期限を過ぎた場合は登録委員会の許可なくデータを利用することはできない。
6. 使用者は次の各号に掲げる事項に該当する事由が生じた場合は、速やかに登録委員会に届けるものとする。
 - (1) データを紛失、盗難等、第3者に漏洩の可能性が認められたとき。
 - (2) データ使用を中止するとき。
 - (3) データ提供申請書の記載事項に変更が生じたとき。
7. データの集計結果の内容を申請者が勝手に変更することはできない。ただし内容に誤りがある場合は、申請者は直ちに登録委員会および各臓器移植領域の学会または研究会に報告すること。誤りが確認された場合は登録委員会および各臓器移植領域の学会または研究会より訂正されたものを再び受け取ることができる。
8. 研究結果発表に際しては、登録委員会および各臓器移植領域の学会または研究会より提供されたデータを用いていることを明らかにすること。
9. 論文投稿や学会での発表は、各投稿規定または演題規定に従うこと。
10. これらの遵守事項に違反した場合は、データ使用の承認が取り消され、以降の申請者と所属機関における使用が認められなくなることがある。承認が取り消された場合、申請者は速やかにデータを返還し、複製およびこれを加工して得られたデータのすべてを破棄しなければならない。

付則

平成21年10月1日施行

資料 4

LITRE-Jについての説明

実際の肝移植登録システムについて、ブラウザの画面を用いて解説する。

Log in 画面



肝移植症例登録システム LITRE-J

ログイン

ユーザー名: _____

パスワード: _____

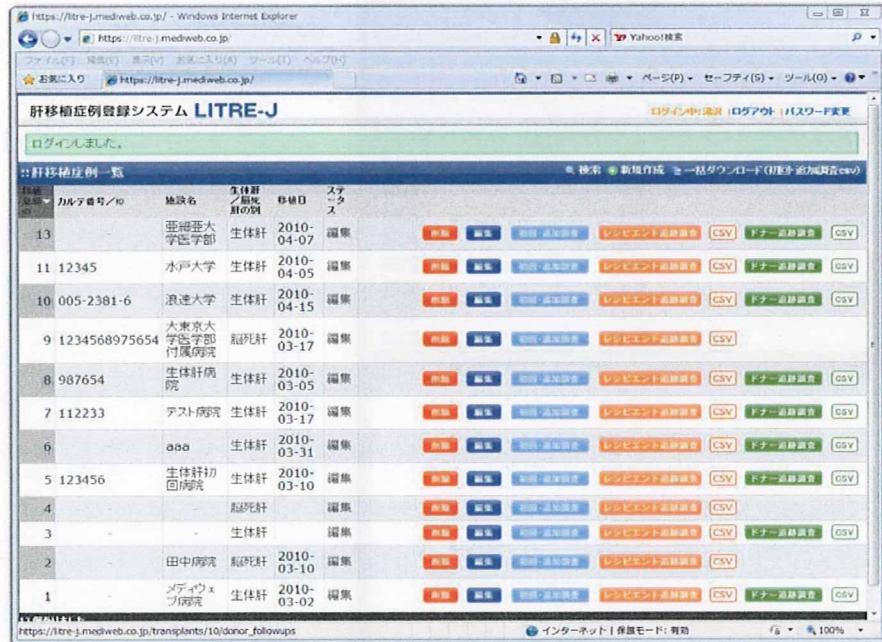
パスワードを保存

ログイン

©2010 MediWeb

LITRE-Jにアクセスすると、本画面が現れて、ユーザー名とパスワードを入力する。

移植症例一覧



肝移植症例登録システム LITRE-J

ログインしました。

肝移植症例一覧

ID	カルテ番号/ID	施設名	生体肝 /臓器 供給の 例	日付	ステータス	操作	新規作成	一括ダウンロード(標準用)				
13		亞細亞大 学医学部	生体肝	2010-04-07	編集	編集 新規 標準・追加検索 レシピエント追跡調査 CSV ドナー追跡調査 CSV	新規	標準・追加検索	レシピエント追跡調査	CSV	ドナー追跡調査	CSV
11	12345	水戸大学	生体肝	2010-04-05	編集	編集 新規 標準・追加検索 レシピエント追跡調査 CSV ドナー追跡調査 CSV	新規	標準・追加検索	レシピエント追跡調査	CSV	ドナー追跡調査	CSV
10	005-2381-6	浪速大学	生体肝	2010-04-15	編集	編集 新規 標準・追加検索 レシピエント追跡調査 CSV ドナー追跡調査 CSV	新規	標準・追加検索	レシピエント追跡調査	CSV	ドナー追跡調査	CSV
9	1234568975654	大東京大 学医学部 付属病院	死体肝	2010-03-17	編集	編集 新規 標準・追加検索 レシピエント追跡調査 CSV	新規	標準・追加検索	レシピエント追跡調査	CSV		
8	987654	生体肝病 院	生体肝	2010-03-05	編集	編集 新規 標準・追加検索 レシピエント追跡調査 CSV ドナー追跡調査 CSV	新規	標準・追加検索	レシピエント追跡調査	CSV	ドナー追跡調査	CSV
7	112233	アスト病院	生体肝	2010-03-17	編集	編集 新規 標準・追加検索 レシピエント追跡調査 CSV ドナー追跡調査 CSV	新規	標準・追加検索	レシピエント追跡調査	CSV	ドナー追跡調査	CSV
6	ooo		生体肝	2010-03-31	編集	編集 新規 標準・追加検索 レシピエント追跡調査 CSV ドナー追跡調査 CSV	新規	標準・追加検索	レシピエント追跡調査	CSV	ドナー追跡調査	CSV
5	123456	生体肝初 回病院	生体肝	2010-03-10	編集	編集 新規 標準・追加検索 レシピエント追跡調査 CSV ドナー追跡調査 CSV	新規	標準・追加検索	レシピエント追跡調査	CSV	ドナー追跡調査	CSV
4	-	起死肝			編集	編集 新規 標準・追加検索 レシピエント追跡調査 CSV ドナー追跡調査 CSV	新規	標準・追加検索	レシピエント追跡調査	CSV	ドナー追跡調査	CSV
3	-	-	生体肝		編集	編集 新規 標準・追加検索 レシピエント追跡調査 CSV ドナー追跡調査 CSV	新規	標準・追加検索	レシピエント追跡調査	CSV	ドナー追跡調査	CSV
2	-	田中病院	死体肝	2010-03-10	編集	編集 新規 標準・追加検索 レシピエント追跡調査 CSV ドナー追跡調査 CSV	新規	標準・追加検索	レシピエント追跡調査	CSV	ドナー追跡調査	CSV
1	メディウム クリニック	生体肝	2010-03-02	編集	編集 新規 標準・追加検索 レシピエント追跡調査 CSV ドナー追跡調査 CSV	新規	標準・追加検索	レシピエント追跡調査	CSV	ドナー追跡調査	CSV	

アクセス権限を持った症例（本画面は事務局用に全ての施設の症例を一覧している）の一覧表を示している。

新規登録

肝移植症例登録システム LITRE-J

肝移植症例一覧

肝移植症例登録

生体肝／脳死肝の別 生体肝 脳死肝

施設名

診療科

電話番号

FAX番号

担当医名 濑澤

移植肝登区域 1 2 3 4 5 6 7 8
中肝静脈付き 中肝静脈なし

移植肝重量 g

移植日

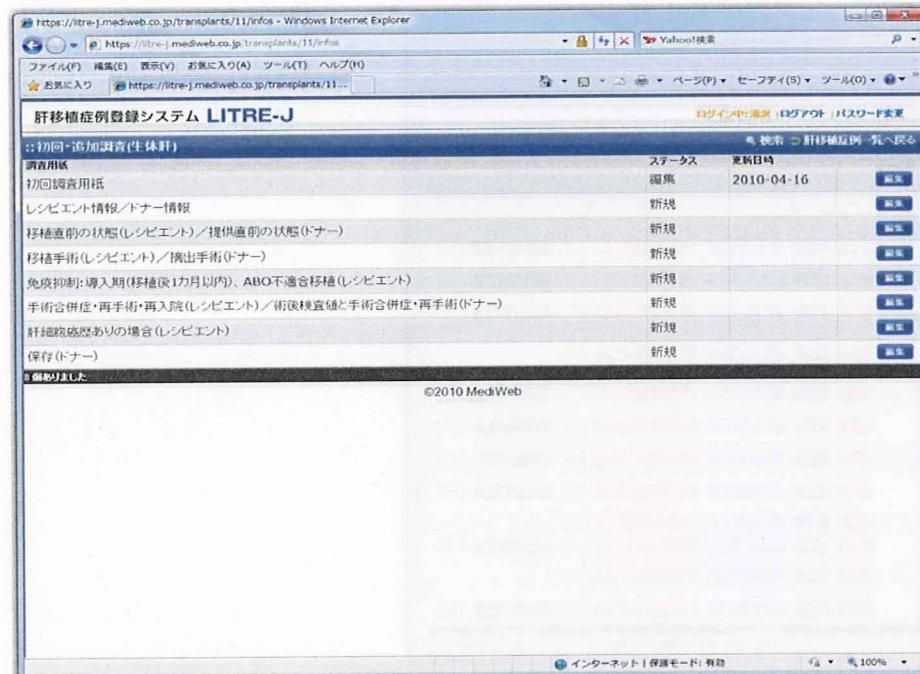
移植回数 初回移植
 再移植
 それ以上

作成 キャンセル

新規登録症例についての初回登録画面であり、これで、新規登録が一覧表に現れることになる。ユーザーがアクセスして現れる画面であり、システムが完成すると、予め登録してあるユーザーとなるので、「施設名、診療科、電話番号、FAX 番号、担当医名」は自動的に入力されることになる。

従来、FAX で行われていた、移植直後に移植の事実を事務局に登録する画面である。

初回・追加調査



肝移植症例登録システム LITRE-J

初回・追加調査(生体肝)

調査用紙	ステータス	更新日時
初回調査用紙	新規	2010-04-16
レシピエント情報／ドナー情報	新規	
移植直前の状態(レシピエント)／提供直前の状態(ドナー)	新規	
移植手術(レシピエント)／摘出手術(ドナー)	新規	
免疫抑制:導入期(移植後1カ月以内)、ABO不適合移植(レシピエント)	新規	
手術合併症・再手術・再入院(レシピエント)／術後検査と手術合併症・再手術(ドナー)	新規	
肝細胞癌歴ありの場合(レシピエント)	新規	
保存(ドナー)	新規	

ご了承しました

前記で初回登録された症例について現れる画面で、これよりどの登録をするかを選択し、入力することになる。

初回調査用紙

肝移植症例登録システム LITRE-J

初回調査用紙

レシピエント

イニシャル 姓 Y 名 K
性別 ♂ 男 ♀ 女
生年月日 1956-06-29
カルテ番号／ID 12345

原疾患(初回移植の場合)

胆汁管源性疾患
■ BA ■ PBC ■ PSC ■ Alagille ■ Byler ■ CBD
■ Carol ■ その他 _____

腫瘍性疾患
■ HCC ■ CCC ■ 肝血管腫
■ 他の原発性
■ 転移性 _____

肝細胞性疾患(肝硬変)
■ HBV ■ HCV ■ アルコール性 ■ AIH ■ NASH
■ その他 _____

急性肝不全
■ HAV
■ HBV
■ HCV
■ 他のviral
■ 病毒性
■ 原因不明の肝硬変
■ その他 _____

前記画面から選択された画面で、移植症例について、詳細を初回登録する画面であり、ドナーとレシピエントのイニシャル、性別、生年月日と共に、レシピエントの原疾患などを入力し、保存する。

レシピエント情報／ドナー情報

肝移植症例登録システム LITRE-J

初回調査用紙

レシピエント情報／ドナー情報

レシピエント

イニシャル 姓 Y 名 K
生年月日 1956-06-29
性別 男
人種 日本人 日本人以外の東洋人 白人 黒人
 その他 _____

身長 _____ cm
体重 _____ kg

ABO血液型 A B AB O
Rh血液型 + -

HLA Type:A _____
HLA Type:B _____
HLA Type:C _____
HLA Type:DR _____

ドナー

イニシャル 姓 Y 名 H
生年月日 1959-04-26
性別 女
年齢 _____ 歳
人種 日本人 日本人以外の東洋人 白人 黒人
 その他 _____

身長 _____ cm
体重 _____ kg

ABO血液型 A B AB O
Rh血液型 + -

HLA Type:A _____
HLA Type:B _____
HLA Type:C _____
HLA Type:DR _____

保存 キャンセル

レシピエントのドナーについての詳細を入力する画面で、人種、慎重、体重、血液型、HLA (A, B, C, DR) を入力し、保存する。

移植直前の状態（レシピエント）／提供直前の状態（ドナー）

The screenshot shows the LITRE-J Liver Transplant Registry System interface. The main title is "肝移植症例登録システム LITRE-J". The left sidebar lists "初回・追加調査(生体肝)" (First/Additional Inquiry for Living Donor), "初回調査用紙" (First Inquiry Form), and "レシピエント情報/ドナー情報" (Recipient/Donor Information). The right panel is divided into two sections: "ドナー" (Donor) and "レシピエントとの関係" (Relationship to Recipient). The "ドナー" section contains fields for blood type, family history, past history, coexisting diseases, fatty liver, ethical issues, and laboratory values (AST, ALT, T.Bil, D.Bil). The "レシピエントとの関係" section includes fields for relationship to father, mother, son, daughter, sibling, spouse, and other blood types. Buttons for "編集" (Edit), "新規" (New), and "戻る" (Back) are at the top right.

レシピエントの移植直前の状態として、腹水の有無、脳症の有無、血液浄化法の有無、肝細胞癌の有無、透析治療の有無、肝肺症候群の有無、肺高血圧症の有無、QOL 等を入力し、保存する。ドナーの提供直前の状態として、レシピエントとの関係、既往歴、併存症、脂肪肝、倫理的問題の有無、検査値を入力し、保存する。

移植手術（レシピエント）／摘出手術（ドナー）

The screenshot shows the LITRE-J Liver Transplant Registry System interface. The main title is "肝移植症例登録システム LITRE-J". The left sidebar lists "初回・追加調査(生体肝)" (First/Additional Inquiry for Living Donor), "初回調査用紙" (First Inquiry Form), and "レシピエント情報/ドナー情報" (Recipient/Donor Information). The right panel is divided into two sections: "ドナー" (Donor) and "手術" (Surgery). The "ドナー" section contains fields for surgery time, liver removed, liver weight, residual liver rate, and bleeding volume. The "手術" section contains fields for surgery time, simultaneous transplant, and various transplant types (liver, heart, kidney, etc.). It also includes fields for GL/SLV, GRWR, and portal vein bypass. Buttons for "編集" (Edit), "新規" (New), and "戻る" (Back) are at the top right.

レシピエントの移植手術の情報として、他臓器移植の既往、多臓器同時移植の有無、手術時間、無肝期の時間を入力する。手術法として同所性、異所性、APOLT を入力し、分割かドミノかを入力する。GL/SLV、GRWR は自動的に計算されたものが、ここに現れる。その他の情報を入力し、保存する。ドナーの摘出手術については、手術時間、摘出肝重量、残肝率、出血量、輸血量（何か）などを入力し、保存する。

免疫抑制：挿入期、ABO 不適合移植

This screenshot shows the 'Transplant Insertion Period' (挿入期) screen for ABO incompatible transplantation. The page title is '免疫抑制:挿入期(移植後1ヶ月以内)、ABO不適合移植(レシピエント)' (Immunosuppression: Insertion Period (within 1 month after transplantation), ABO Incompatible Transplantation (Recipient)). The form includes sections for various immunosuppressive drugs and antibodies, followed by specific fields for ABO incompatible transplantation such as antibody titers before and after treatment, and treatment methods. Buttons for 'Save' (保存) and 'Cancel' (キャンセル) are at the bottom.

レシピエントの移植後、導入期（1ヶ月以内）の免疫抑制剤を入力する。ステロイド、カルシニュリシンインヒビター、mTOR阻害剤、核酸合成阻害剤、抗体製剤について入力する。以前の画面で、ABO不適合移植となる場合には、次にABO不適合の情報を入力する部分が有り、抗体価（処置前と処置後）と抗体処理法を入力し、保存する。ABO不適合でない場合には、この画面は現れない。

手術合併症・再手術・再入院

This screenshot shows the 'Surgery Complications, Reoperation, and Readmission' (手術合併症・再手術・再入院) screen. The page title is '手術合併症・再手術(レシピエント)/術後検査値と手術合併症・再手術(ドナー)' (Surgery Complications, Reoperation (Recipient)/Postoperative Examination Values and Surgery Complications, Reoperation (Donor)). The form is divided into sections for complications, laboratory values, and donor surgery complications. It includes fields for primary non-function, acute rejection, vascular complications, and various organ-specific complications like liver and kidney issues. There are also sections for reoperations due to complications and specific complications related to the donor's surgery. Buttons for 'Save' (保存) and 'Cancel' (キャンセル) are at the bottom.

レシピエントの移植手術合併症の有無を入力し、有りの場合、その詳細を入力する。また、合併症による再手術を入力する。

ドナーについては、術後の検査値として、総ビリルビン値の最高値などを入力する。摘出手術合併症の有無を入力し、有りの場合、その詳細を入力する。また、合併症による再手術を入力する。

肝細胞癌

This screenshot shows a web-based form for liver cancer information. The form includes fields for tumor presence (有り), tumor location (基準内 or 基準外), tumor size (1cm, 2cm, 3cm, or more than 3cm), tumor maximum diameter (3cm or less, 5cm or less, or more than 5cm), AFP levels (100,000ng/ml or less, 15ng/ml or more than 9999ng/ml, 15ng/ml or less, ND, or不明), and PIVKA-II levels (100,000mAU/ml or less, 40mAU/ml or more than 9999mAU/ml, 40mAU/ml or less, ND, or不明). Buttons for '保存' (Save) and 'キャンセル' (Cancel) are at the bottom.

以前の画面で肝細胞癌有りと入力されていた場合に、現れる画面で、無しの場合には現れない。有りの場合、直前の状態、腫瘍マーカーなどを入力する。

保存

This screenshot shows a web-based form for donor graft preservation information. It includes fields for initial flow (初期灌流: 乳酸リンゲル, ヨーロコリンス, UW, HTK, or other), preservation fluid (保存液: ヨーロコリンス, UW, HTK, or other), rinsing fluid (リンス液: 乳酸リンゲル, PPF, or other), cold ischemia time (冷血時間: 0時間0分), warm ischemia time (温血時間: 0時間0分), and total ischemia time (全血時間: 0時間0分). A message at the bottom says '8席あります' (8 seats available). Buttons for '保存' (Save) and 'キャンセル' (Cancel) are at the bottom.

ドナーから摘出されたグラフトの初期灌流、保存液などの情報、冷阻血時間、温阻血時間を入力する。全阻血時間は自動的に計算され現れる。

レシピエント追跡調査

移植後の追跡調査の入力画面となる。

レシピエントの状態

The screenshot shows the 'Recipient Status' section of the LITRE-J survey. It includes fields for survival status (生存, 死亡, 不明), QOL (Quality of Life) with options like normal growth or arrested growth, and PS (Performance Status) from 0 to 4. Below these are sections for death information (死亡日, 出血), primary non-function (Primary non-function), complications (并发症), and graft function (移植成績). The 'Primary non-function' section has checkboxes for various complications like edema, ascites, and jaundice.

レシピエントの基本情報として、生存、死亡を入力する。生存の場合、その確認日、QOL、PS を入力する。死亡の場合、死亡日、死因を入力する。

免疫抑制：維持期

The screenshot shows the 'Immunosuppression: Maintenance Phase' section. It lists various immunosuppressive drugs and their abbreviations:ステロイド (Steroid), カルシニュクリン・インヒビター (Calciuim Channel Blocker), mTOR阻害剤 (mTOR Inhibitor), 核酸合成阻害 (Antimetabolite), and その他 (Others). Buttons for '保存' (Save) and 'キャンセル' (Cancel) are at the bottom.

レシピエントが生存している場合、追跡時点で投与されている免疫抑制剤を入力する。

合併症・再手術・再入院・妊娠・出産

レシピエントが生存している場合、追跡時点での合併症の詳細、再手術、再入院等を入力する。また、女性では、妊娠、出産について入力する。

ドナー追跡調査

提供後の追跡調査の入力画面となる。

ドナーの状態

ドナーの基本情報として、健存、病弱、死亡を入力する。健存の場合、術前状態への完全復帰の有無、QOL、PS を入力する。病弱の場合、その理由など詳細を記入する。死亡の場合、死亡日、死因を入力する。

検査値と合併症・再手術・再入院

This screenshot shows a detailed donor follow-up form. It includes sections for laboratory values (T.BIL, D.BIL, AST, ALT, PT, INR), comorbidities (心疾患, 呼吸器系, 胆道系, 消化器系), surgical history (手術部位感染), and hospitalizations (再入院). There are also fields for previous reports and notes.

ドナーの追跡時点での、検査値と合併症、再手術、再入院について詳細を入力する。

CSV ファイル出力

This screenshot shows a Microsoft Excel spreadsheet containing a CSV file with 13 rows of transplant data. The columns include: 移植登録ID, 作成日, 施設名, 診療科, 電話番号, FAX番号, 担当医名, 生体肝／移植肝並区域, 移植肝並区域-中肝静脈, 移植肝重量, and 入院年月/理由. The data includes various hospitals like メディエフ外科, 田中病院, 大東京大宇宙消化器外科, and 大阪大学第一外科, along with specific liver types and weights.

本システムの利点の1つとして、各施設の登録データを各施設で利用出来るように、CSV ファイルとしてダウンロード出来ることがあげられる。本画面が CSV ファイルで、これは事務局用で全症例の CSV ファイルとなっており、試験入力された全症例である。

実際には、各施設で自施設の症例のみのダウンロードとなる。この CSV ファイルは各施設で、統計解析などに自由に使うことが出来る。

厚生労働科学研究費補助金
免疫アレルギー疾患等予防・治療事業

研究成果の刊行物・別刷

腎移植電子登録システム説明 資料

1. 第43回日本臨床腎移植学会 腎移植登録システム説明会
2. 腎移植電子登録 入力マニュアル 改訂版2010年2月版
3. 腎移植電子登録—JARTRE—サンプル画面 2010年1月版

腎移植登録について

JARTRE Japan Renal Transplantation Registry

国立病院機構水戸医療センター
移植外科

湯沢 賢治

第43回日本臨床腎移植学会 腎移植登録システム説明会

今年のシステムの変更点

- バックアップ
 - 各施設でバックアップ可能に
- データ出力
 - 2007年以前のデータの出力が可能に
- 入力の手引き
 - 電子化したマニュアル

日本腎移植登録 - JARTRIE - 移植情報一覧画面 (検討ID: 000000)

後素
2009 年 腎移植調査

腎臓移植登録番号	施設内番号	移植日
[選択]	[選択]	[選択] ~ [選択] (2009/01/01 ~ 2009/12/31)

検索 | 条件クリア
全移植登録数: 14 件
未確定移植数: 9 件
入力の手引き

登録件数: 14件 表示件数: 9件

表示順の並べ替え	登録票	レシピエント	施設内番号	生年月日	追跡状況	入力
腎臓移植登録番号	移植日	ドナー				
20060001 生(伴腎移植)	2006/01/01	確定済		1975/01/02	実施設計既終了	入力待 レシピエント追跡入力
		入力		/-/	---	ドナー追跡入力
20080001 生(伴腎移植)	2008/01/01	確定済	001	1975/01/02	実施設計既終了	入力待 レシピエント追跡入力
		入力		\$50/09/01	---	ドナー追跡入力
20080002 生(伴腎移植)	2008/01/01	確定済	002	1975/02/03	実施設計既終了	入力待 レシピエント追跡入力
		入力		\$50/10/02	---	ドナー追跡入力
20080003 生(伴腎移植)	2008/01/01	確定済	003	1975/03/04	実施設計既終了	入力待 レシピエント追跡入力
		入力		\$50/11/03	---	ドナー追跡入力
20080004 生(伴腎移植)	2008/01/01	確定済	003	1975/04/05	実施設計既終了	入力待 レシピエント追跡入力
		入力		\$50/12/04	---	ドナー追跡入力

（旧登録用からのインポート） | バックアップ | 2007年以前のデータの出力 | 一覧出力 | 詳細出力 | 閉じる

今年の入力項目に関する変更

- R原疾患：先天性ネフローゼ症候群を追加
- R術後：免疫抑制剤
抗体製剤 複数選択可
- R追跡：免疫抑制剤
核酸合成阻害剤 複数選択可
- R追跡：合併症 ウイルス感染
CMV抗原血症
抗ウイルス薬使用の有無

大切なこと

- ドナーの3ヶ月後、1年後の経過調査

生存、死亡
社会復帰状況
精神的
身体的
腎機能
血清クレアチニン値
尿蛋白(定性)
血圧
疾患の有無
高血圧の有無
降圧剤使用数